

Sustainability Action

2025年5月

SEIBU SOGO

【そごう千葉店】

地域のお子さまたちに遊びを通じた学びの場を提供 「かえっこバザール」の運営に協力

千葉市では2025年4月～12月に市内各所が創造拠点になり、アーティスト、生活者、来訪者が共につくる新たなアートの祭典「千葉国際芸術祭2025」を開催。その一環として5月11日(日)には、そごう千葉店地階および1階の公共空間を活用した「かえっこバザールinそごう千葉店」を開催しました。

アーティストの藤浩志さんが考案し全国各地で開催されている「かえっこ」は、こどもたちが主体となり活動するアートプロジェクト。遊ばなくなったおもちゃを、こども通貨の「カエルポイント」に交換し、そのポイントで他のおもちゃを持って帰ることができるだけでなく、同時開催のイベントに参加してもポイントがもらえます。当日は工作やゲームで環境について学ぶ、千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクトによる「こどもエコまつり」や、「アートであそぼう！！実行委員会」による演劇などの体験イベントも同時開催。そごう千葉店では会場提供をはじめ、事前に従業員から不要になったおもちゃや衣料品の回収を行い、イベントの運営に協力しました。



ご家族で楽しそうに持ち帰るおもちゃを選んでいました



かえっこ 考案者アーティスト、藤 浩志さんのアート展示



千葉大学×京葉銀行「こどもエコまつり」



ボランティアのお子さまに事前説明会実施



従業員食堂に設置された回収BOX

この取り組みにより、国連で定めたSDGsの
目標 4・12・17 の達成に貢献します。

